

年 組 名前 :



やまもと・くにこさん 早川町千須和。52歳。

れたマッサージ店で、植物由来のアロマの効能に驚き、興味を抱きました。2008年ごろには植物療法に関する輸入代理店に転職。植物の効能や成分の研究、会報誌の作成

ニュース

東京都練馬区で生まれ育ち、大学卒業後は大手都市銀行に就職しました。システムエンジニア（SE）として都内や横浜市の支店で15年ほど勤務していました。徹夜が続くこともある激務で、入行後間もなく同僚と訪

早川町地域おこし協力隊員 山本 国子さん
植物パワーに導かれ

アロマショップのアドバイザーもしていました。ハーブショップで、植物療法に取り組む村上志緒さんと出会ったことが分岐点です。村上さんは早川町のスギや丹波山村のヒノキから抽出した精油を使った除菌剤やエッセンシャルオイルの研究をしており、昨秋からお手伝いを始めたことで、早川町を訪れるようになりました。いろいろな縁が重なり、4月から早川町の地域おこし協力隊に委嘱されました。現在は町内の「西山温泉 湯島の湯」を拠点にスギを専用機械で蒸留し、精油を抽出する作業を進めています。除菌剤やエッセンシャルオイルの原料として出荷しています。原料の蒸留だけでなく、幅広く地域活性化に貢献したいです。周辺の耕作放棄地にハーブ園を整備したり、植物の香りを生かした蒸留酒「ジン」を考案したりして町に人を呼び込みたいと思います。地方で暮らすのは初めてですが、早川町の皆さんはとても温かく迎えてくれました。日々のコミュニケーションも楽しいです。皆さんが受け継いできた生活の知恵を学びながら、次世代に残していきたいです。

〈聞き手・山本就己〉

(2022年6月14日付 山梨日日新聞 20面)

問1

山本国子さんは、輸入代理店で、どのような仕事をしていましたか。

.....

問2

植物療法に取り組む村上さんは、どのような研究をしていますか。

.....

問3

地域おこし協力隊隊員に委嘱された山本さんが行っている下記について、書いてください。

作業

出荷

整備

考案